

議案41件中、賛否が分かれた議案の採決状況

(○印は賛成、×印は反対 村松幸昌議長は可否同数の裁決以外は採決に加わりません。)

議案名		議決結果	四之宮慎一	鈴木まゆみ	井出哲哉	藤岡雅哉	村田正春	原崎洋一	吉田昇一	奥川清孝	内田修司	増井好典	河合一也	石田江利子	村松幸昌	川島要	杉田源太郎	岡田光正	秋山博子	池谷和正	鈴木浩己	深田ゆり子	
市長提出議案	議第1号	令和8年度焼津市一般会計予算案	原案可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	×	
	議第4号	令和8年度焼津市国民健康保険事業特別会計予算案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×
	議第8号	令和8年度焼津市後期高齢者医療事業特別会計予算案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×
	議第10号	令和8年度焼津市水道事業会計予算案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×
	議第25号	焼津市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×
	議第30号	焼津市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×

■「議第1号、議第30号」に対する討論の主な内容

反対討論

深田 ゆり子 議員

議第1号中SIC周辺拠点整備事業は、事業者が示した土地利用構想案は「農地」が削除され、準備組合役員の合意の確認や、営農者の意向が尊重されていない等から新年度に土地利用構想をまとめることは拙速すぎる。子どもたちの未来のためにも農業を

守り住民合意のまちづくりの原点に戻るべきである。

議第30号は、地方税法改正により子ども・子育て支援金を国保税に上乗せ徴収するものである。焼津市では所得割額0.27%+均等割額1,570円+18歳以上均等割額130円で、1人あたり年間3千円余の新たな負担増は反対である。

賛成討論

井出 哲哉 議員

上程されている全議案に賛成する立場から申し上げる。将来都市像である「やさしさ・愛しさ・いいものいっぱい 世界へ広げる水産文化都市Y A I Z U」の実現に向け、総合的かつ着実な施策を展開する予算となっている。ふるさと納税をはじめとする更な

る自主財源の確保に努め、健全な財政運営を維持するため、引き続き事業の見直し、再構築の徹底など、より一層の努力を要望し、本予算案に賛成する。

議第30号は、被保険者に対し過度な負担とならないよう、十分な検討がなされており、適正なものとして認め、本議案に賛成する。

反対討論

秋山 博子 議員

議第1号令和8年度焼津市一般会計予算案のうち特に産後ケア事業の歳出中、子育て支援を誇る焼津市にも関わらず、事業者への1件当たりの委託単価が近隣市に比べ最大7,600円も低いことから反対である。本案には公共調達における「ジェンダー不平

等」や「ケア労働の低評価」など未解決の構造的な問題が背景にあることを指摘したい。ケア労働は社会を支える重要な地域資源であり、公共調達には地域資源を育てる効果が期待されている。関連の予算はコストではなく道路建設と同じインフラ投資という意識変革が必要である。

賛成討論

吉田 昇一 議員

上程されている全議案に賛成する立場から申し上げる。令和8年度から開始する第7次焼津市総合計画は7つの政策を柱として、より一層の選択と重点化を図った予算となっている。予算執行にあたり、各事業の評価や検証を行い、財政の健全化に努め、

効果的・効率的な行政経営を進めることを要望し、本予算案に賛成する。

議第30号は、少子化・人口減少の問題は国民にとって極めて重要な課題であり、「子ども・子育て支援金制度」の財源確保として、今回の条例改正は妥当であり、賛成する。

討論の状況は、右記2次元コードから映像配信をご覧ください。

